



観光社会資本の事例

テーマ	現存する最古の下水道「背割下水」(太閤下水)
<p>【施設の状況写真】</p>  <p>豊臣秀吉による大阪の町づくりの頃につくられた背割下水。後に改良が加えられ、一部は現在もその役割を果たしています。</p>	
<p>【施設の利用写真】</p>   <p>現在も活躍する背割下水を見学することができます。</p>	
<p>【観光資源としての利用状況】</p> <p>昭和 60 年 4 月に見学用施設を設置し、個人や団体の方に見学いただいています。 (小学校敷地内のため、事前に連絡をいただいた上、管理者が同行しての見学になります。)</p> <p>平成 15 年には、上町台地の坂・名水と寺社をめぐるイベント「大阪歴史ウォーク 2003」(コース:四天王寺～大阪城)が開催され、この背割(せわり)下水の見学用施設もコースの一つとして、約 1,500 人のウォーク参加者に見学していただきました。</p> <p>大阪の町と下水道の歴史を今に伝える背割下水。現在、背割下水の文化財指定に向け、関係部局と調整を進めています。</p>	

テーマ	現存する最古の下水道「背割下水」(太閤下水)
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 背割下水(太閤下水)</p> <p>見学施設の所在地 大阪府中央区農人橋 1-3-3 大阪市立南大江小学校内</p> <p>事業名 下水道事業</p> <p>事業主体 大阪市</p> <p>事業期間 -</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>大阪は、7世紀中頃の難波宮(なにわのみや)遷都以来、1300年余りの歴史を持つ最古の都市です。なかでも1583年(天正11年)からの豊臣秀吉による町づくりにより、碁盤の目状に整然と区画された町が形成されました。その道路に面する建物の裏側すなわち建物が背中合わせになるところに、町屋から排出される下水を排除するための下水溝「背割(せわり)下水」がつけられました。背割下水は、太閤秀吉にちなんで「太閤下水」とも呼ばれています。</p> <p>その後、1894年(明治27年)から着手した近代下水道事業により、背割下水に蓋をして暗渠化するなどの改良が加えられ、その一部は現在でも下水道としての役割を果たしています。</p> <p>大阪市では、早くから下水道の整備が進められたため、現在は市域のほとんどに下水道が普及しています。下水道の普及により衛生的で快適な生活環境を確保し、河川や海の水質を保全するとともに、雨水を下水道で速やかに排除して都市を浸水から守っています。</p>	
<p>【位置図】</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p>大阪府</p> <p>大阪市</p> <p>背割下水見学施設</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p>(拡大図)</p>  <p>北浜駅</p> <p>東横堀川</p> <p>大川</p> <p>天満橋駅</p> <p>地下鉄堺筋線</p> <p>地下鉄谷町線</p> <p>大阪城</p> <p>谷町四丁目駅</p> <p>地下鉄中央線</p> <p>堺筋本町駅</p> <p>背割下水見学施設 (市立南大江小学校内)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>見学には、事前連絡が必要です。 (見学の問い合わせ先) (財)大阪市下水道技術協会 TEL. 06-6615-6394</p> </div> </div> </div>	
<p>【関連ホームページ】</p> <p>下水道関係: http://www.city.osaka.jp/toshikankyo</p>	